



Social Medical Corporation

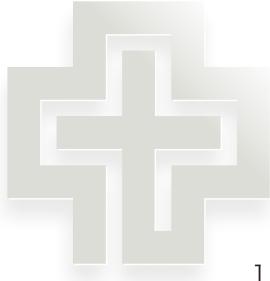
TEISHINKAI

入院のご案内

INFORMATION

入院日は 令和 年 月 日 ()
時 分に入退院受付にお越しください。

 社会医療法人 憧心会
札幌禪心会病院



社会医療法人 権心会理念

良質な医療・介護を通じて、地域社会の繁栄に貢献する。

札幌権心会病院 基本方針

1. 三大疾病（がん・脳卒中・心臓病）を中心に、専門性の高い医療を提供します。
2. 患者さん及びご家族の立場と権利を尊重します。
3. 地域の医療・介護・福祉機関との連携をはかります。

すべての患者さんの権利章典

当院は、ここに「すべての患者さんの権利と責任」について明記し、その実現を目指します。

◆基本権利◆

- 1) すべての患者さんは、思慮と尊厳に満ちた医療を受けられる権利を有します。
- 2) すべての患者さんの治療に対する意思は、いかなる場合においても尊重される権利を有します。
- 3) すべての患者さんは、自分自身の治療に対し最大の責任を有し、積極的に医療に参加する義務を有します。

◆知る権利◆

- 1) すべての患者さんは、病名、病状、治療内容、及びその危険性、予後、検査内容、及びその危険性、薬の効用及び副作用などに関して、必要十分な説明を理解できるまで受ける事ができます。
- 2) すべての患者さんは、治験、医療従事者の研修、及びその教育の目的を含んだ医療行為について、事前に説明を受ける事ができます。
- 3) すべての患者さんは、自分自身の治療経過について記された記録や情報について、その内容開示を求める事ができます。
- 4) すべての患者さんは、自分自身の治療に要する、または要した費用及びその明細について、説明を受ける事ができます。

◆自己決定の権利◆

- 1) すべての患者さんは、必要十分な情報と医療従事者の助言・協力を得たうえで、自己の意思表示を行い、検査・治療・治験・その他医療行為について、決定することができます。
- 2) すべての患者さんは、医師を選択し転院することができます。
- 3) すべての患者さんは、治療について第三者の意見を求める事ができます。

◆プライバシーが保護される権利◆

- 1) すべての患者さんは、治療に関した、また関する情報を直接医療に関与する医療従事者以外の第三者に開示されない権利があります。
- 2) すべての患者さんは、病院の規則範囲外の私的なことに干渉されない権利があります。

患者さんの個人情報について

当院では、取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関としての利用だけでなく教育研究機関として、所定の目的に利用させていただきたいと考えております。また、誤認防止のため診療時や受付窓口では患者さんを氏名でお呼びさせていただいております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、患者さんの個人情報に関する詳細については、院内の掲示をご参照願います。

目 次

1. 札幌禎心会病院の機能と患者さんへのお願い	2
2. 入院日の連絡について	2
3. 入院前の準備について	2
(1) 必要書類の記載について	2
(2) 限度額適用認定証について	2
(3) 入院時の持ち物(日用品その他)について	4
(4) 当院、他の病院や薬局でお薬を処方されている方へ	4
(5) 病室について	5
(6) 駐車場について	5
(7) 入院までの体調管理について	5
(8) 感染予防について	6
4. 入院当日の手続きについて	7
5. 入院中の過ごし方について	8
(1) 病棟の日課について	8
(2) お食事について	8
(3) 入浴・シャワーについて	8
(4) 病衣・寝具について	8
(5) 面会について	8
(6) 小児・未成年の方の入院の場合	9
(7) 貴重品の管理について	9
(8) 非常時について	9
(9) 入院中のお願い	9
(10) 外出・外泊について	10
(11) ご家族の付き添いについて	10
(12) 携帯電話の使用について	10
(13) パソコン等の使用について	10
(14) 郵便物について	10
(15) 院内設備について	10
6. 医療安全について	11
(1) リストバンドの着用とフルネームでのお名前の確認	11
(2) 転倒・転落等の危険防止について	11
(3) 説明同意書について	11
(4) 医療看護支援ピクトグラムについて	11
(5) 患者ヒヤリハットについて	12
7. 退院について	12
8. 各種生命保険等の各種診断書・証明書について	12
9. 入院費の計算について	14
10. 入院費のお支払について	14
11. 退院支援について	15
12. 患者相談窓口について	15
13. ボランティアについて	15
14. 交通アクセス・所在地について	16

1 札幌禪心会病院の機能と患者さんへのお願い

札幌禪心会病院は、「急性期病院」であり24時間救急患者の受け入れを行っております。そのため、緊急を要する患者さんの診療の為下記の事項が起こり得ますので、予めご了承願います。

- 入院時に計画された治療・検査・手術などが、予定どおりに実施できないことがあります。
 - 患者さんの重症・軽症などの状態に応じて、病室・病棟を移動させていただくことがあります。
- また、当院は教育機関として、各部門で実習生を受け入れております。入院中の患者さんの診療・看護・検査・手術・リハビリテーションなどを見学させて頂く場合もありますのでご了承下さい。

2 入院日の連絡について

- 入院日が決まりましたら、地域連携推進室より電話で連絡します。
- 入院日が患者さんの希望と合わない場合は、再度、日程について調整します。
- 入院予約後、1か月以上連絡がこない場合は、地域連携推進室までご連絡ください。

3 入院前の準備について

(1) 必要書類の記載について

- 「入院申込書兼誓約書」「保険外費用同意書」「個室希望申込書兼同意書」「同居家族・緊急連絡先・個人情報等の確認用紙」の書類を記載してください。
- 「入院される患者さん・ご家族の方へ」の用紙に記載されている内容については、入院の前に入退院受付でお聞きします。お聞きできない場合は、入院当日にお聞きしますので、事前に記入をお願いします。
- 更生医療、育成医療、難病、小児慢性特定疾病、生活保護による医療扶助等の公的負担制度や高額医療制度をご利用の方は、必要な書類や手帳等の準備をお願いします。ご不明な場合は、総合受付にご相談ください。

(2) 限度額適用認定証について

70歳未満の患者さんの入院医療費については、限度額適用認定証の提示により、病院窓口での支払額が自己負担限度額までとなります。

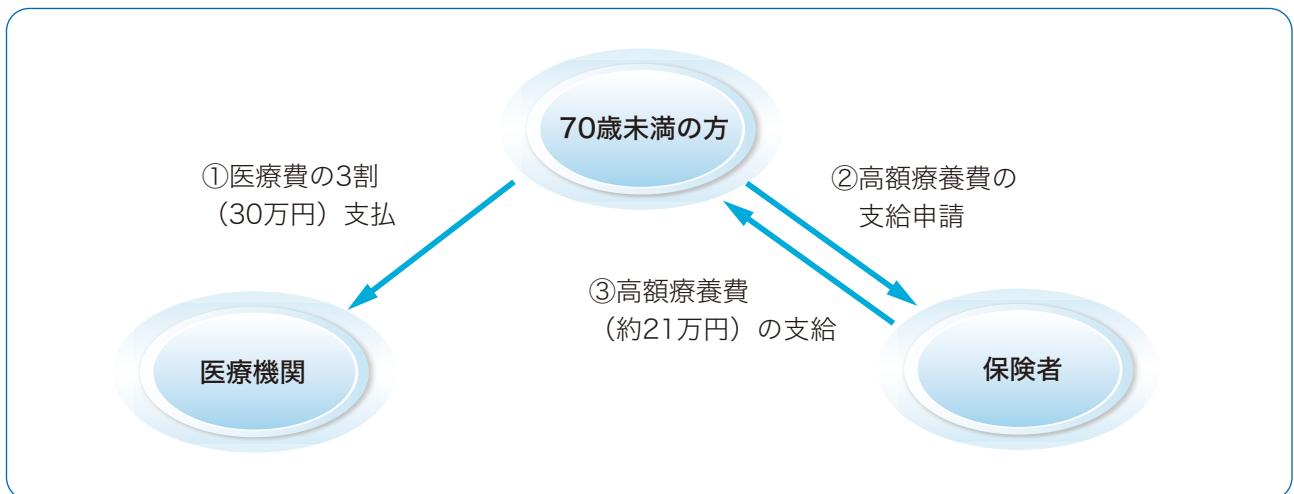
限度額適用認定証の交付手続きは、ご加入されている医療保険の窓口（保険証に記載された連絡先）にお問い合わせください。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ■ 国民健康保険・・・・・・市町村役場 | ■ 共済保険・・・・・・各事業所又は勤務先 |
| ■ 全国健康保険協会・・・協会けんぽ | ■ 組合管掌健康保険・・・組合の窓口又は勤務先 |

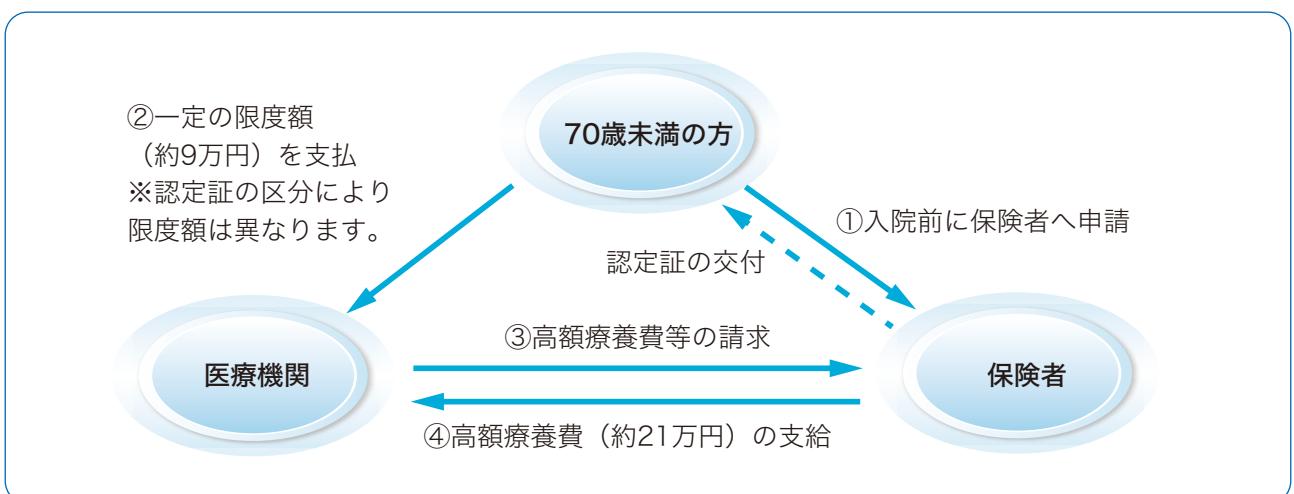
- ※1 入院時に限度額適用認定証のご提示がない場合は、窓口で入院医療費の患者負担額（3割）をお支払いの上で、患者さんが保険者に対し高額療養費を還付請求します。
- ※2 限度額適用認定証のご提示は当月内にお願いします。翌月以降にご提示いただいた場合は、ご提示いただいた月からの該当になります。
- ※3 入院費用は1月単位での計算になっており、高額療養費の自己負担限度額も月毎で設定されていますので、入院期間が複数月をまたぐ場合は、それぞれの月毎に限度額をお支払いいいただきます。
- ※4 70歳以上の方はP3の※2、※3をご参考ください。

(例) 医療費約100万円の場合

【限度額適用認定証の提示がない場合】



【限度額適用認定証を提示した場合】



厚生労働省ホームページ「高額療養費制度を利用される皆さんへ」より引用

- ※1 食事療養費の患者自己負担分、保険外費用、個室料金、オムツ代、診断書料金等は、自己負担限度額には含まれません。
- ※2 70歳以上で高齢受給者証をお持ちの方、及び75歳以上の長寿医療制度（後期高齢者医療制度）に該当されている方については、別途自己負担限度額が設けられています。（詳しくは、お住まいの市町村役場等の担当部署へご確認ください。）
- ※3 70歳以上の非課税世帯の方は、限度額適用・標準負担額減額認定証の発行手続をお願いします。ご提示いただけない場合は、一般区分での請求になります。（詳しくは、お住まいの市町村役場等の担当部署へご確認ください。）ご提示は当月内にお願いします。翌月以降にご提示いただいた場合は、ご提示いただいた月からの該当になります。

(3) 入院時の持ち物（日用品その他）について

- 患者さんの寝具及び病衣（寝巻）は、当院で用意（有料）しています。
感染予防のため、原則として当院の病衣の着用をお願いします。
- 盜難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。
- 用意していただく物品
 - (i) 日用品について
「保険外費用同意書」のお申込みをされない患者さんは、日用品のお持ち込みをお願い致します。
 - (ii) 入院時にお持ちいただく物
 - 下着類
 - ひげそり
 - 湯呑み
 - イヤホン（テレビ等を視聴される方）
 - 薬（下記「当院、他の病院や薬局でお薬を処方されている方へ」をご覧ください。）
 - その他、必要なもの
(リハビリのある方は、運動靴、リハビリ着など)
- 病院が用意している物
箸、スプーン、ごみ箱

(4) 当院、他の病院や薬局でお薬を処方されている方へ

- 入院される際に、現在、内服・使用されている薬について確認します。
 - (i) 当院、他の病院及び薬局から処方されているお薬
 - (ii) 服用している市販薬
 - (iii) お薬手帳、またはお薬の説明書（薬剤情報提供用紙）
- 入院前にしていただくこと
他の病院で処方されているお薬は、予定される入院期間分をご持参ください。
※入院中は、法令により他の病院からお薬を処方することができません。

(5) 病室について

- 通常は、診療科の病床に入院しますが、診療科の病床に空きがない場合は、他病棟の病床に入院する場合があります。
- 大部屋は、4人部屋となっています。部屋のご希望、窓側や廊下側などのご希望はお受けできません。
- テレビ、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機の使用は有料となっています。1階ロッカー室内、5~7階にあるテレビカード販売機でカードをお求めの上、ご使用ください。
- 残金については、精算できます。精算機は2階に設置しております。テレビをご覧になる際は、イヤホンをご利用ください。院内で購入できます。
- 個室（差額ベッド）をご用意しています。ご希望の方は、入退院受付にお申し出の上、「個室希望申込書兼同意書」にご記載ください。ただし、個室に空きがない場合は、ご希望には添えません。なお、室料・設備は、次のとおりです。

部屋タイプ	追加料金（／日）	設備
特別室	27,500円	バス、トイレ、洗面台、床頭台、応接セット、キッチン、電子レンジ、オーバーテーブル、テレビ、冷蔵庫、ロッカー、保険外費用の日用品Aセットが室料に含まれます。別紙「保険外費用同意書」をご参照ください。
1人室	11,000円	ユニットシャワー、トイレ、洗面台、床頭台、オーバーテーブル、テレビ、冷蔵庫、ロッカー、保険外費用の日用品Aセットが室料に含まれます。別紙「保険外費用同意書」をご参照ください。 *テレビ・冷蔵庫は有料となります。

- (i) 各種の健康保険は適用されませんので、全額自己負担となります。
- (ii) 入院当日及び退院当日の室料は、入院又は退院の時間にかかわらず、1日分の室料となります。
- (iii) 病室を移動した日の室料は、移動先の室料となります。
- (iv) 外泊中も室料はかかります。

(6) 駐車場について

入院される患者さんの車での来院は、ご遠慮願います。尚、面会者のご利用は有料・外来患者さんの駐車場のご利用は無料となりますので、あらかじめご了承ください。

(7) 入院までの体調管理について

手術が予定されている方へ

- 全身麻酔の手術を受けられる方は、麻酔の前後それぞれ1か月間は予防接種を受けることができません。接種時期について医師とご相談ください。
- 虫歯治療をされている方は、感染の可能性がありますので医師にお伝えください。
- 肺機能の悪化を防ぐため、禁煙してください。
- アクセサリー、マニキュアなどは外してください。

(8) 感染予防について

■ 入院患者の皆さんへ

感染性胃腸炎（ノロウイルス）（※1）、インフルエンザ（※2）、はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ（※3）などを疑わせる症状がある場合、

※1 感染性胃腸炎（ノロウイルス）を疑わせる症状

- ① 現在、下痢、嘔吐がある方
- ② 1週間以内に下痢、嘔吐があった方
- ③ 同居家族や職場等で下痢、嘔吐をしている人がいる方

※2 インフルエンザを疑わせる症状

- ① 現在、発熱、せき、のどの痛み、鼻水、筋肉痛、関節痛、倦怠感などがある方
- ② 同居家族や職場等で、現在インフルエンザ（疑いを含め）にかかっている人がいる、又は1週間以内にかかっていた人がいた方

※3 はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜを疑わせる症状

- ① 現在、発熱、発疹、耳下腺・頸下腺の腫張などがある方
- ② 同居家族や職場等で、現在はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ（疑いを含みます。）にかかっている人がいる、または1週間以内にかかっていた人がいる方。

- 入院前日、又は入院当日に上記症状がある場合は、来院前に、必ず地域医療支援センターにご連絡ください。
- 院内でインフルエンザが発生した場合には、集団発生を防止する目的で、インフルエンザ予防薬の投与についてご相談します。
- 感染が疑われた場合は、他の患者さんへの感染防止のため、退院又は個室隔離を検討します。

■ 付き添いの家族・面会者の皆さんにお知らせください。

感染性胃腸炎（ノロウイルス）（※1）、インフルエンザ（※2）、はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ（※3）などを疑わせる症状がある場合、

- (i) 付き添いの方に上記症状が出た場合は、付き添いをご遠慮ください。
- (ii) お見舞いの方に上記症状がある場合は、お見舞いをご遠慮ください。
また、風邪などの流行性の病気にかかっている方のご面会もご遠慮ください。
- (iii) 食べ物の差し入れは、症状に影響したり、感染性胃腸炎などの原因になる場合がありますので、看護師にご確認ください。

4 入院当日の手続きについて

■ 入院当日は、指定の時間までに入退院受付にお越しください。

■ 入院手続きに必要な下記の物をご持参ください。

- 健康保険証
- 限度額適用認定証
- 限度額適用・標準負担額減額認定証
- 各種公費助成受給者証
- 入院申込書兼誓約書
- 同居家族・緊急連絡先・個人情報等の確認用紙
- 個室希望申込書兼同意書
- 保険外費用同意書
- 紹介状（お持ちの方）
- 内服・使用中のお薬・お薬手帳
- 説明同意文書（事前にお渡ししている方のみ）

5 入院中の過ごし方について

(1) 病棟の日課について

病棟の日課は、おおむね次のとおりです。 (*詳細は、看護師にお尋ねください)

起床	朝食	昼食	夕食	消灯
7:00	8:00	12:00	18:00	22:00

(2) お食事について

- お食事は、病気により主治医が決め病状にあったものをご用意します。病院の食事以外の飲食については、看護師にご相談ください。
なお、アルコール類は禁止いたします。
- 患者さんの急な外出・外泊の場合は、お食事を中止できず料金がかかります。

(3) 入浴・シャワーについて

- 病状によって制限がある場合がありますので、必ず看護師にご相談ください。
- 浴室は、5階にあります。
使用時間は、**月～土曜日の9:00～19:30**です。
男性と女性で使用時間が異なります。
使用方法については、病棟職員にお尋ねください。
(時間外の使用はできません。)
介助が必要な方は、看護職員がお手伝いさせていただきます。
- シャワー室及び洗髪室は、各病棟にあります。
使用方法については、病棟職員にお尋ねください。

(4) 病衣・寝具について

- 病院で貸与する病衣（ねまき）の交換は、週3回（7～9月）、その他の期間は、週2回清潔なものと交換します。汚染時は、その都度交換します。
- 1週間に1回シーツ交換をさせていただきます。交換日は、病棟ごとに曜日が決まっていますので、入院後にご確認ください。また、汚染時は適宜交換いたします。

(5) 面会について

- 患者さんが十分な安静を保ち療養できるよう面会時間をお守りください。また、面会時間でも病状、治療上の都合により面会をご遠慮いただく場合があります。
- 面会時間
◎ 11:00～20:00 ※面会時間は、病棟により異なる場合があります。

■ お願い

下記事項についてお守りください。また、ご家族、知人の方等にもお知らせください。

- 面会の際には、病棟ナースステーションで必ず許可を受けてください。
- 面会は、できるだけ短時間でお願いします。（30分以内）
- 他の患者さんの安静の妨げになりますので、ラウンジをお使いください。
- 空きベッドに腰掛けることや面会の方の病室内での飲食は、ご遠慮ください。
- インフルエンザ等が流行している時期は、面会時にマスクを着用してください。

（3階売店で購入できます。）

- 病室への生花の持ち込みは、お控えください。

●お見舞い等のご案内について

- ご家族、知人の方等が来院され、病室等を尋ねられた場合は、お名前をお伺いした上でご案内をしております。ご案内に不都合がある方は、入院手続き時に入退院受付にお申し出ください。なお、特定の方に対する対応はできません。

- 電話等による患者さんの照会に対しては、一切お答えしておりません。

（6）小児・未成年の方の入院の場合

■入院中の外来受診や、医師からの説明時には、保護者の方の付き添い・承諾が必要です。

■危険防止のためお子さんから離れる時は、看護師にお知らせください。

（7）貴重品の管理について

お持込いただいた、私物の管理及び保管などについては、患者さん自身でお願いします。

私物の紛失や破損などについては、一切責任を負いかねますのでご了承願います。

盗難防止のため、身の回りの物の管理をお願いします。

■売店のキャッシュコーナー（ATM）をご利用ください。多額の現金は、病室には置かぬようお願いします。

■床頭台には鍵付きの引出しがついておりますのでご利用ください。

■床頭台の鍵は自己管理になりますので、なくさないようご注意ください。退院時は、床頭台に鍵を差し込んだ状態にしてください。鍵を紛失された場合は、別途料金がかかります。

（8）非常時について

避難経路図は、各階のエレベーター横と非常階段の出入口に掲示しておりますので、ご確認ください。

万が一非常事態が生じたときは、あわてずに職員の誘導に従ってください。

（9）入院中のお願い

■私物はロッカーの中に保管し、床や窓の棚に置くことはご遠慮ください。衣類ケースなどの持ち込みは、ご遠慮ください。

■ベッド周囲の壁、天井、床頭台等に貼り紙などをすることは、ご遠慮ください。

■ベッド周囲のカーテンは、管理上及び採光の点から、着替えや処置の時以外は、開けてください。

■テレビを見る際は、イヤホンをご利用ください。

■消灯後は、ベッドランプをつけての読書やテレビは、ご遠慮ください。

■病室のコンセントは、医療用です。必要な時は、床頭台のコンセントをご使用ください。

■ラウンジは、食事や面会時にご利用ください。また、設置されている給茶器は、ルールを守ってご利用ください。

■当院は敷地内全面禁煙になっております。喫煙室はございません。

■当院では、患者さんや職員の個人情報やプライバシーを保護する目的で、病院内における無許可での録画・録音・写真撮影を禁止しています。

(10) 外出・外泊について

外出・外泊する場合は、医師の許可証が必要です。ご希望される場合は、看護師にご相談ください。

(11) ご家族の付き添いについて

- 入院中の看護は、看護師が行いますので付き添いは必要ありません。ただし、医師が認めた場合はご家族の付き添いができます。
- 付き添いをする場合は、「入院患者付添い申請書」を記入の上、申請ください。（付き添う方は、1名でお願いします。）
- 衛生上、病室の床に敷物などを敷いて座らないよう、椅子をご利用ください。

(12) 携帯電話の使用について

- マナーモードを設定し、プッシュ音は消音にしてください。
- 音楽を聞くときは、イヤホンを使用してください。
- 病室での使用について
個室を除き、病室での通話はお控え下さい。尚、ご利用の際は各階エレベーター横にあります【携帯電話使用エリア】もしくは【ラウンジ】にてご利用下さい。

(13) パソコン等の使用について

- キータッチ音は、他の方のご迷惑にならないようご配慮ください。
- 音楽や動画など、音声が発生する場合は、イヤホンを使用してください。
- 電源は、赤色及び緑色の医療用コンセントは使用できません。
- 電子カルテなどの医療機器に影響を及ぼす為、院内ではインターネット等の通信機能は使用できません。
- パソコン等の破損・紛失につきましては、病院では一切の責任を負いかねます。

(14) 郵便物について

入院手続きを終え、病室へ移動された後に到着した郵便物・お荷物にかぎり受領し、病室へお届けします。入院前に届くお荷物に関しては管理責任上お預かりできませんので、『お届け日時』を指定の上、お送りくださいますようお願いします。

患者さん宛ての郵便物・お荷物の宛先は、以下のとおりです。

郵便番号	065-0033
住 所	札幌市東区北33条東1丁目3番1号
宛 先	札幌禎心会病院 入院患者
氏 名	〇〇 〇〇 宛

(15) 院内設備について

- 売店は3階にあります。営業時間は7:00~21:00です。
- レストランは、3階にあります。
営業時間は、平日 11:00~14:00 (ラストオーダー13:45)
- 公衆電話は、2階に設置しております。
- 郵便ポストは売店内に設置しております。
- 宅配便は、売店で日本郵便（株）ゆうパックが利用可能で（25kgまで）
- 製氷機は6階に設置しております。

6 医療安全について

(1) リストバンドの着用とフルネームでのお名前の確認

- 患者間違いを防止するために、入院時にお名前を印字したバーコード付きリストバンドを装着させていただきます。処置や、点滴・検査などの際には、リストバンドのお名前を見せてください。また、併せてリストバンドのバーコードを読み取させていただきます。
- 点滴及び注射・薬の内服時・採血・手術・検査・処置時等、フルネームで名乗ってください。また、患者間違いを防止するために、何度もお名前をお尋ねします。ご協力ください。

(2) 転倒・転落等の危険防止について

入院中の環境はご自宅と異なります。ご高齢者の入院においては、生活環境の変化の為、思いもかけない転倒転落等の事故が起こる事があります。また、病気による症状の為、危険につながる行動もあります。当院では、患者さんの危険度を計りながら、十分注意してケアをさせていただいておりますが、転倒や転落・誤抜去などを全くなくすことは困難な状況にあります。そのため、危険度が高い場合には、医療スタッフで十分協議の上、患者さんの治療・安全のために行動制限（センサーマットの使用や身体の抑制など）をさせていただく場合があります。患者さん・ご家族へ十分な説明と、了承の上で行いますので、ご理解・ご協力をお願いします。

転倒転落を起こしやすいのは、以下のような方です

- 以前に転倒を起こしたことのある方
 - 身体に障害のある方
 - 睡眠薬を服用している方
 - 手術後48時間以内の方
 - 高熱など、体調変化をきたしている方
 - 夜間に起きてトイレに行く方
 - 視力低下のある方
 - 点滴スタンドを押している方
 - 65歳以上の方
- 転倒などの可能性が考えられる場合は、スリッパやサンダルは避けてください。
(かかとのあるゴム底の靴をご持参ください)
 - ベッドを離れてトイレや洗面所へ行くとき、不安定なもの（オーバーテーブル・点滴スタンドなど）を支えに歩かないでください。
 - 少しでも不安がある場合は、一人で起き上がったり、歩いたりしないでください。

(3) 説明同意書について

当院では、手術や造影剤を使用する検査等を行う際には、医療スタッフが用紙を用いて説明します。内容をご理解のうえ、同意書に署名をお願いします。ご不明な点がありましたら、遠慮なく医療スタッフへお声かけください。

(4) 医療看護支援ピクトグラムについて

- 「ピクトグラム」とは、日本語で「絵文字」「絵ことば」と訳され、イラストによる案内表示のことです。
(病室内の壁に取り付けています)
- (i) 患者さん・ご家族の皆さんと職員、職員同士が患者さんの安全な入院生活のためにベッドサイドで情報共有する目的で使用します。
 - (ii) 不都合がある場合は看護師にご相談ください。

(5) 患者ヒヤリハットについて

治療・検査・看護・リハビリテーションを受ける中で、「あれ、おかしいな?」「大丈夫かな?」「びっくりした!」など、何か気になる事、不安なこと、いつもと違うことがありましたら遠慮なくお声かけください。

例えば・・

- ・薬をもらったけれど、いつもと薬の色が違うけど大丈夫かな?
- ・名字を呼ばれて行ったら、同じ名字の違う人のことだった!など。

また、直接言いにくいことがありましたら**専用用紙を用意していますので、ご記入ください。**いただいたご意見は、対策など検討の上、掲示板で返答させていただきます。

7 退院について

退院は、午前中にお願いします。

入院費のお支払については、P14をご覧ください。

8 各種生命保険等の各種診断書・証明書について

提出先の保険会社等に必要書類をご請求いただき、下記の手続きをお取りください。診断書・証明書の作成は退院後となります。お渡しまでに、退院後14日前後の日数を要します。

■ 診断書の受付は、2階文書受付となります。保険会社所定の診断書・証明書及び文書申し込み用紙に必要事項を記載し提出してください。

■ お渡し方法について

(i) 病院窓口で受け取りを希望

出来上がり次第、担当者よりご連絡します。2階文書受付でお受け取りください。

①ご本人が受け取る場合は、「診察券」をお持ちください。

②ご本人以外の方が受け取る場合は、「委任状」及び「身分証明書」をお持ちください。

委任状は文書受付でご用意しています。

(ii) ご郵送を希望

出来上がり次第、郵送します。普通郵便での郵送となり、切手代は患者さんのご負担となります。郵送先は原則、ご自宅となります。保険会社等へのご郵送は行っていません。

■ 主な診断書の料金は以下のとおりです。 (料金は全て税込)

診 断 書 名	料 金
入院証明書（保険会社書式）	¥5,500
外来証明書（保険会社書式）	¥3,300
職場提出用診断書（当院書式）	¥3,300
後遺症診断書、後遺障害診断書	¥7,700
障害年金診断書、身体障害者手帳	¥7,700
診断書特別障害者手当診断書	¥7,700
おむつ証明書	¥1,100
領収証明書、通院証明書	¥1,100
傷病手当金支給申請書	3割負担：¥300、2割負担：¥200

※上記以外の診断書料金については、直接、文書窓口担当者へお問い合わせ下さい。

■料金の支払い

- (i) 入院患者さんの場合は、入院費用に合算してのお支払いになります。
- (ii) 退院後の申し込みの場合は、自動精算機で料金をお支払ください。

■郵送での申し込み

必要書類等を添えて下記宛てに現金書留郵便でお申込みください。

●必要なもの

- ①診断書（証明書）用紙
- ②患者さんの氏名、生年月日、電話番号、診察券番号、申し込む診療科、証明期間を記載したもの
- ③返信用封筒（返信先を記入し、切手/84円（定形）を貼付）
- ④封筒には「宛て先」と「診断書申込み」と表書きしてください。

＜宛て先＞

〒065-0033
札幌市東区北33条東1丁目3番1号
札幌禎心会病院 医事課（診断書担当）

Tel 011-712-1131

- ※1 生命保険の診断書については、治療内容や退院日等を記載するため、退院日が決定してから申し込み願います。
- ※2 各種生命保険の診断書・証明書以外のものについても、2階文書受付にお申し出ください。（証明する内容によっては、長く日数を必要とする場合があります。）
- ※3 患者さんご本人以外の方が、作成を依頼される場合は、個人情報保護法に基づきご本人との関係や承諾の確認をさせていただきます。
- ※4 一度お申し込みいただきました診断書・証明書は、患者さんの都合で不要となっても料金はお返しできませんので、ご了承ください。
- ※5 詳細やご不明な点は2階文書受付でお尋ねください。

9 入院費の計算について

入院される方の入院費につきましては、疾患とその病状や診療内容（診断群分類）を基に、1日ごとの入院料を定めた「診断群別包括払い方式（DPC）」と診療行為ごとに計算する「出来高払い方式」のいずれかの算定方法により計算されています。

10 入院費のお支払について

- 入院診療費は、1ヶ月をまとめて翌月の10日頃に請求書をお渡ししますので、20日までにお支払いください。ただし、月の途中で退院する場合は、請求期間に関わらず退院日に全額一括でお支払いください。
- 入院診療費の概算をご希望の方は、看護師又は病棟事務員にお申し出ください。
- お支払いは、2階外来ホールの自動精算機（月～金 9:00～17:00、土 9:00～12:00）で、現金またはクレジットカードでお支払いください。なお、クレジットカードによるお支払いには、支払い額に関わらず「暗証番号」が必要となります。

ご利用いただけるクレジットカードは以下のとおりです。



- 土曜日の午後、日曜日、祝日に退院する場合は、原則として翌日に請求書をご郵送します。振り込み又は自動精算機でお支払いください。

11

退院支援について

専任看護師と医療ソーシャルワーカーが、在宅療養への移行や転院、入所がスムーズに行われるよう支援します。また、社会資源や社会制度の利用についてもご相談に応じています。ご希望の方は、看護師または医療相談室にご相談ください。

12

患者相談窓口について

受付け窓口は、医療相談室です。相談内容によって下記の担当者に取り次ぎます。

- 療養及び看護に関すること…………病棟看護科長
- 患者支援に関すること…………医療相談室
- 医療安全に関すること…………医療安全対策室
- その他…………各部門の担当者

13

ボランティアについて

当院には、患者さんのサービス向上を目的として、ボランティアの皆さんが活動しています。

14 交通アクセス・所在地について

地下鉄

- 「北34条」駅・2番出口より徒歩5分

【札幌駅からの経路】

- ▶地下鉄南北線「さっぽろ駅」から麻生行きに乗車(約7分)
→「北34条駅」下車し、2番出口から徒歩5分

バス

- 『札幌禎心会病院』より徒歩1分

※バス停『札幌禎心会病院』で停車する主な路線

- ▷屯田線 02 ▷ひまわり団地線 28
- ▷花畔団地線 16 ▷篠路駅前団地線 36
- ▷石狩線 ▷あいの里・篠路線 22
- ▷札厚線 ▷花川南団地線 14・69

【札幌駅からの経路】

- ▶札幌駅『北口4番のりば』より、
北海道中央バス『屯田線02』、『ひまわり団地線28』
乗車(約12分)→『禎心会病院』より徒歩1分

飛行機

【新千歳空港からの経路】

- バスを利用

「ANA到着口前／JAL到着口前」より、中央バス「北24条・麻生行」に乗車(約50分)
→『※札幌禎心会病院』下車、徒歩約3分

- JRを利用

JR「新千歳空港駅」より「快速エアポート札幌方面」へ乗車(約40分)
→「札幌駅」下車、その後は上記のバスまたは地下鉄を利用

高速道路

- 札樽道「札幌北IC」降り口から約1分

MAP



札幌禎心会病院

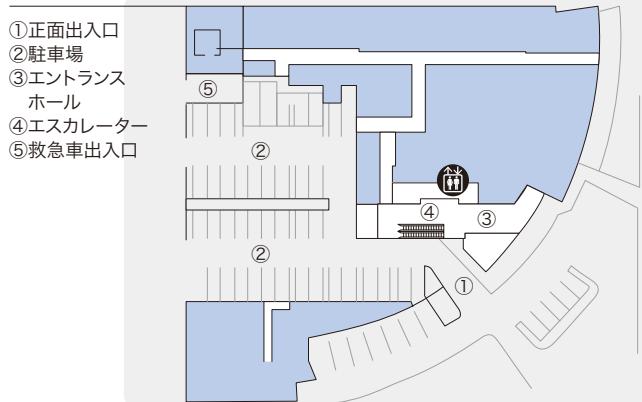
〒065-0033 北海道札幌市東区北33条東1丁目3-1
TEL. 011-712-1131
FAX. 011-751-0239

各フロアのご案内

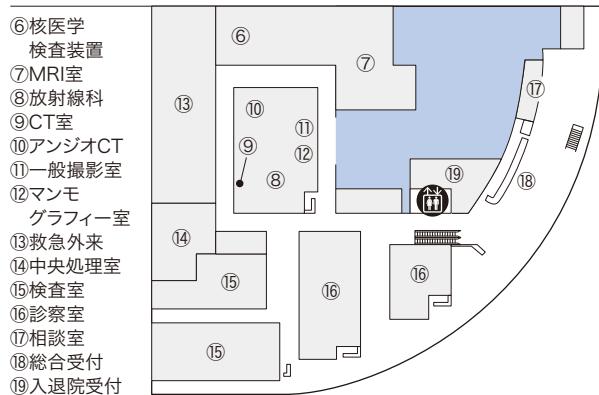
札幌禪心会病院は本館と陽子線治療センターの2棟で構成しています。

● 本館

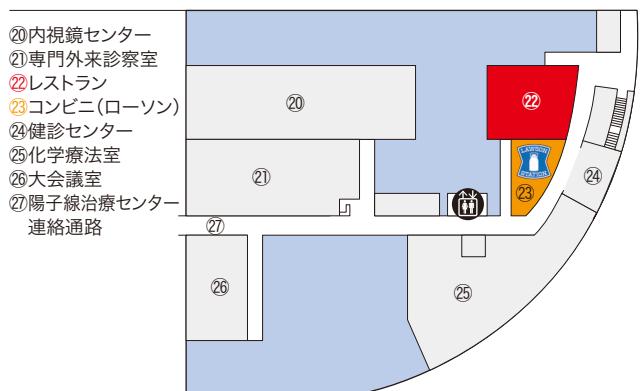
1階



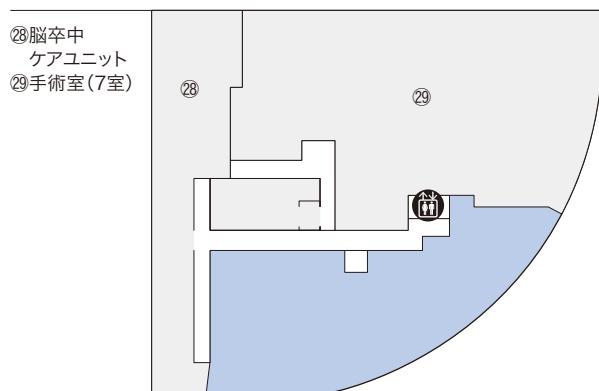
2階



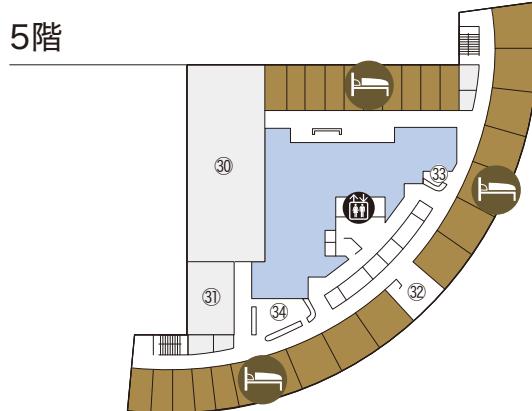
3階



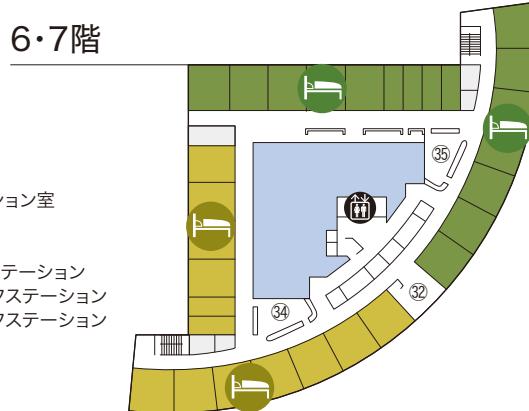
4階



5階



6・7階



● 陽子線治療センター



MEMO



社会医療法人 瞳心会

〒065-0033 北海道札幌市東区北33条東1丁目3-1

TEL. 011-712-1131

FAX. 011-751-0239

<http://www.teishinkai.jp/thp/>

e-mail : sapporo@teishinkai.jp